

PRESS RELEASE

2025 年 9 月 26 日

日揮ホールディングス株式会社
株式会社レボインターナショナル
合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY**鹿嶋市と SAF の普及促進に関する連携協定の締結**
～鹿嶋市で回収した廃食用油が SAF に～

茨城県鹿嶋市（市長：田口 伸一、以下「鹿嶋市」）、日揮ホールディングス株式会社（代表取締役会長兼社長 CEO 佐藤 雅之、以下「日揮 HD」）、株式会社レボインターナショナル（代表取締役 CEO：越川 哲也、以下「レボインターナショナル」）および、合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY（代表者：高田 岳志、以下「SAFFAIRE SKY ENERGY」）は、持続可能な航空燃料 SAF（Sustainable Aviation Fuel、以下「SAF」）の原料となる使用済み食用油（以下「廃食用油」）の資源化促進を図るため、「持続可能な航空燃料の普及促進に関する連携と協力に関する協定」（以下「本協定」）を 2025 年 9 月 26 日に締結し、同日、鹿嶋市役所内にて協定締結式を執り行いました。また鹿嶋市は、家庭などで発生する廃食用油を原料とする SAF を用いて航空機が飛ぶ世界を実現するプロジェクト「Fry to Fly Project」に同日より参加します。



協定締結式の様子（左から SAFFAIRE SKY ENERGY の西村勇毅最高執行責任者 COO、
レボインターナショナルの佐藤干城取締役、鹿嶋市の田口伸一市長、日揮 HD の秋鹿正敬専務執行役員）

【協定の趣旨】

鹿嶋市、日揮 HD、レボインターナショナルおよび SAFFAIRE SKY ENERGY は、相互に連携・協力し、SAF の原料となる廃食用油回収の拡大を図るため、本協定に基づいて廃食用油回収の取組みを進め、脱炭素・資源循環型社会の実現を目指します。

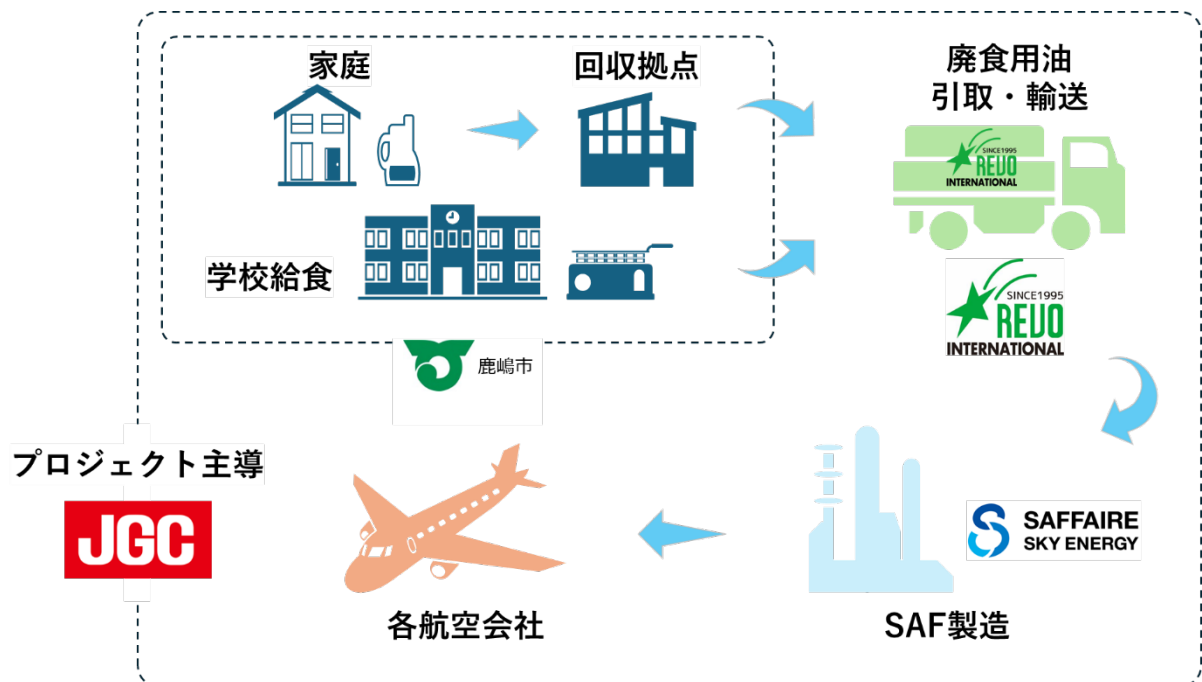
【協定に基づく具体的な取組み】

(1) 令和 7 年 10 月 1 日より、鹿嶋市役所や大野出張所、各地区公民館など市の施設 13 か所にて家庭から排出される廃食用油を回収し、鹿嶋市立衛生センターを集積地点として SAF へ再利用します。

(2) 市内の小中学校向け給食センターから、年間約 5,000 リットルの廃食用油が発生しています。この廃食用油を来年度以降に SAF の原料として提供に向けた調整を図ります。

(3) 市民に対して SAF に関する情報提供を行い、廃食用油回収の普及促進に努めます。

(4) 本市が実施する授業・講義メニューの 1 つとして、SAF への再資源化に関する内容を小学校・中学校への教育活動を行います。



【10月5日（日）に廃食用油回収イベントを実施します】

2025 年 10 月 5 日（日）にプロフットボールクラブ鹿島アントラーズのホームスタジアムであるメルカリスタジアム（茨城県立カシマサッカースタジアム）にて開催されるホームタウンイベント「鹿嶋の日」招待企画において、鹿嶋市と鹿島アントラーズが実施する廃食用油回収イベントに、日揮 HD も協力いたします。本取り組みは、鹿嶋市と既に Fry to Fly Project に参加してい

る鹿島アントラーズによる共同施策であり、当日は、ご家庭で排出された使用済みもしくは賞味期限切れの食用油の回収とともに、Fry to Fly Project の協力の下、SAF 製造過程の VR 体験会を実施します。

日時：10 月 5 日（日） 10:00-15:00

場所：メルカリストadium メルカリロード

内容：使用済みもしくは賞味期限切れの食用油の回収および SAF 製造過程の VR 体験会

【SAF（Sustainable Aviation Fuel）について】

バイオジェット燃料を含む持続可能な航空燃料。原料として廃食用油、サトウキビなどのバイオマス燃料や都市ごみ等を用いて製造するもので、航空機や給油設備の変更をせずとも利用でき、製造から使用までのライフサイクル全体で約 84% の CO2 排出削減効果が得られます。

参考：国土交通省「空のカーボンニュートラル SAF の導入促進 航空機運航分野の脱炭素化」

<https://www.mlit.go.jp/koku/jigyousha.html#saf>



SAF 製造装置



SAF の原料となる廃食用油受け入れ施設

【Fry to Fly Project について】

「Fry to Fly Project」は、家庭や店舗などで発生する使用済み食用油を原料とする SAF を用いて、航空機が飛ぶ世界を実現するプロジェクトです。プロジェクトは日揮 HD が発起人となって設立し、設立主旨に賛同する企業・自治体・団体が、家庭や飲食店など身近なところで発生する廃食用油の提供を通じて、日本国内における資源循環の促進に直接参加しています。

特 設 ホ ー ム ペ ー ジ : <https://www.jgc.com/jp/esg-hsse/initiative/fry-to-fly/>



以上

お問い合わせ先： 日揮ホールディングス株式会社
戦略企画オフィス 経営企画ユニット 広報グループ
伊達、林（リン）、山田
TEL 045-682-8026

E-mail : date.masayuki@jgc.com
lin.tsen-yin@jgc.com
yamada.rikuto@jgc.com

株式会社レボインターナショナル
コーポレートサービス部 IT・購買戦略担当 奥村
TEL : 075-353-2277